

平成 24 年度 学校関係者評価報告書

 国際アート&デザイン専門学校

学校評価委員会

「平成 24 年度学校関係者評価」の実施結果と今後の課題

1. 学校法人新潟総合学院 国際アート&デザイン専門学校における「平成 24 年度 学校関係者評価」は、平成 24 年 7 月 24 日に学内評価委員による自己点検評価を実施した。平成 25 年 11 月 26 日に学校評価委員 3 名と学内評価委員 2 名の計 5 名で学校関係者評価を実施し、本書の通り報告書をまとめた。
2. 全国専門学校経営研究会版「作成マニュアル」の自己点検・評価基準をベースに自己点検・評価を行い、不備な点等の改善について今後の方向性を協議するとともに、次年度以降の取り組み課題を明確にした。
3. 平成 24 年学校関係者評価を受け、平成 25 年度の学校関係者評価を実施し、一定の方向性を持って学校評価を進めていくことにより、質の保証・向上のなお一層の取組充実が図れるよう努めていきたい。また、文部科学省の諮問機関である中央教育審議会の答申「今後の学校におけるキャリア教育・職業教育の在り方について」（平成 23 年 1 月 31 日）にも対応できる体制を整えていくこととする。

学校関係者評価報告書（学校関係者評価委員会）報告

- 1 建学の精神・教育理念、教育目的・教育目標自己点検・評価項目
・教育理念（建学の精神）・目的・目標、育成人材像等

建学の精神

「教育、文化を通して地域社会、国家の発展に寄与する。」

教育方針

本校はデザイン・エンターテイメントにおける技術と知識の習得を基に実社会において優れた人材として活躍できる人間の育成を目標とする。

- ①デザイン・エンターテイメントにおける創造力及び実践技術の向上と育成
- ②豊かな人間性と礼節を重んじる社会人の育成
- ③建設的な強い意志を持ち行動力に富んだ人間の育成

校訓

誠実 明朗 進取

建学の精神を基礎に、教育方針、教訓等が明文化されており、学生の手引き、学校パンフレット、ホームページ上でも公表されている。今後は、保護者会等の行事で配布する資料等においても、積極的に教育目的・目標を公表の上アピールしていくことも重要である。

2 教育の内容 自己点検・評価項目

・教育カリキュラムの作成等

各学科毎にカリキュラム作成委員会を設置し、業界関係者にも参画頂きながら教育課程の編成を行ってきた。平成 25 年 11 月 26 日に教育課程編成委員会を開催し、業界団体や企業等が参画した委員会の設置で、今後はより実践的な教育課程を検討し改善を図っていくこととした。

・教授学習プロセスの改善

学生によるアンケートや授業評価の結果に基づく学校側の改善活動は、教育上必要不可欠である。学生の授業評価は今後も実施して指導・改善していくことはもちろんのこと、各教員に対する研修や授業観察を実施していくこととした。

・業界ニーズに対応した付加的教育

就職指導やキャリア教育の一環として適切に取り組んでいる内容が多いが、今後は他の高等教育機関との連携を広く取り組んでいく。

・教員の資質維持や向上

教職員の資質を維持しその専門性や指導能力の向上を図るためにも、教職員に対する研修は必要不可欠である。教員一人ずつの年間研修計画を作成しているが、今後はより専門性の向上を目指して取り組んでいく。

3 教育の実施体制 自己点検・評価項目

・教育環境の整備・活用

学内外実習時の安全対策について、学生の手引きや実習マニュアルに記載するよう改善する。

4 教育目標の達成度と教育効果 自己点検・評価項目

・教育目標達成への取り組みと評価

卒業 1 年後の就業の把握・公表については不十分な点がある。企業訪問や同窓会等を利用してその把握に努める必要がある。在校生が卒業生の体験談を聞く機会を増やすことで、卒業生状況を確認する事にも繋がると考えられる。

5 学生支援 自己点検・評価項目

・学生支援が整備され組織的に行われているか（在学時）

学内にキャリアサポートの有資格者はいないが、キャリア推進事業部との連携により、学生指導を充実させている。

- ・ **学生支援が整備され組織的に行われているか（卒業後）**

卒業生への講習・研修の実施や就業先への定期的な訪問については、不十分な点がある。就職先への訪問は求人開拓にも繋がるので検討していく。

- ・ **上記以外を通じての学生支援**

保護者の会及び企業の会は組織化されていない。専門学校への保護者理解は必要となるので検討していく。

6 社会的活動 自己点検・評価項目

- ・ **社会活動への取組**

地域貢献活動やボランティア活動等は積極的に取り組んでいるが、公開講座等の開催はなかったため、今後の取り組みを検討する。

7 管理運営 自己点検・評価項目

管理・運営体制に関する評価項目については、殆どの項目が適切であるが、文書の受信簿が完備されていなかったため今後整備する。

8 財務 自己点検・評価項目

法人として健全な財務状況となるべく中長期で収支計画を立てており、適切に外部監査を受けている。

9 改革・改善 自己点検・評価項目

自己点検・評価を実施して全職員への共有機会を設けている。改善点への対応については、期限があるものについては速やかに対応し、それ以外は継続的に改善へ向けた対応を進めることとする。

以上。